



よこはま プロバス通信

No34 2022年7月発行

<http://yokohama1probuss.web.fc2.com/TR3.html>

YouTubeチャンネル [purobusyokohama](https://www.youtube.com/channel/purobusyokohama)

情報委員会・編集委員

発行所:事務局内
横浜市金沢区並木3-3-10-204
松下方 045-784-6549

新会長ご挨拶

うちやま まさとし

会長 内山 昌俊

この度会長に就任しました内山昌俊です。コロナ禍が長く続き、世の中激変しましたが、今年度も「楽しくなければプロバスではない！」をスローガンにして、一層活発で楽しい

会にしていきたいと思っておりますので、会員の皆様には忌憚のないご意見をお寄せいただきたいと思います。

以上簡単ですが、皆様のご支援ご協力をお願いして就任の挨拶とさせていただきます。

2016年12月入会、神奈川県中郡二宮町在住、1942年生、横浜銀行、特別養護老人ホーム等勤務、趣味は写真撮影、旅行。

内山会長

■加藤前会長退任挨拶

皆様のご支援により無事大任を果たすことが出来、心より感謝し御礼申し上げます。コロナ禍の中、最小限の20周年記念行事として金沢への1泊記念旅行、記念誌の発刊が出来ました。

また私達の先輩である岩城孝子さんが全日本プロバス協議会副会長に内定いたしました。おめでとうございます。

■新役員紹介

会長：内山昌俊 副会長：関口尚親 幹事：神谷恒夫 例会委員長：倉嶋康 会員委員長：倉嶋伸 情報委員長：荻原信吾 参遊会委員長：松原孝明 事務局・会計：松下尚雄 会計監査：岩城孝子 ダニエル・T山田



来賓挨拶（6月例会・総会ゲスト）

中西山手RC会長：お招きありがとうございます。事務局長からご案内の通り、6月29日水曜日、山手RCの今期最終例会がありますので皆さん是非参加をお願いします。



来賓挨拶（5月例会ゲスト）

田中信昭全日本プロバス協議会副会長・東京八王子プロバスクラブ副会長；横濱プロバスさんとは以前から仲良くしていただき感謝しております。本日は立川会員が欠席ですが、皆様によろしくとの事でありました。

11月24日25日に八王子にて開催の全日本大会には兄弟クラブの横濱さんには多数ご参加をお願いいたします。又翌日の「高尾山の秋を楽しむ」企画もお楽しみ下さい。ところで、私は現在全日本の副会長を担当していますが、次期会長をお願いされておりますのでよろしくお願いいたします。



岩城孝子氏 全日本副会長に

岩城孝子会員がこの度全日本プロバス協議会副会長に内定いたしました。チャーターメンバーであり会長歴任。現会計監査。

□待ちに待った同好会の再開□

・ゴルフ同好会 3月28日（秦野CC）に続き、6月13日 東京カントリークラブにて11名参加し第33回ゴルフコンペを開催しました。コロナ禍も沈静化してきましたので、かなりの賑わいでした。今回も加藤豊、関口、持田3氏のリードにより感染防止に努め、天気にも恵まれ大いに楽しみました。優勝は加藤氏、2位は神谷氏、3位保谷氏でした。次回は9月5日（チェックメイト）を予定しています。

・英語愛好会（名称変更）報告

5月30日、県民センターで英会話の会を約2年半ぶりに開催しました。ダニエル講師を含めて10人



の参加で、今後は毎月1回第4週の火曜日開催、これまでのテキストを使用して活動することになりました。会の半分は英語使用という話もダニエル講師からありました。

今回は、ウクライナをめぐる現在の国際情勢についても貴重な情報提供がありました。

また、パソコン勉強会、ボウリング同好会も再開しています。

日程調整、会場確保等に松下事務局長に大変お世話になっています。

第23回 定時総会 (2022年6月開催)



司会・神谷幹事

2022年6月10日定時総会が開催され加藤道子会長から次期会長の内山さんに「よろしく願いたい」との挨拶があった。

【議長選出】会則による議長の加藤会長から、神谷幹事に代行の指名があった。

【報告事項】

1. 2021年度年間活動報告(概要) 加藤会長から、総会資料により報告された。

「コロナで休会が続き、10月から再開、4月には移動例会を楽しむことができた。これからの1年間も楽しくしていきたい」とのコメントがあった。

2. 各委員会報告

①例会委員会(大久保委員長) 金沢能登移動例会は事務局の努力で盛会裏に終了できた。

②会員委員会(鈴木国彦委員長) 「楽しくなければプロバスではない」モットーのこの会が、この1年間コロナのため厳しい状況であった。新入会員もなく大変残念であった。

③情報委員会(関口委員長) 私は写真撮影のみで、記録は荻原副委員長が作成している。森山会員の支援で記念誌もできた。ホームページを毎月更新しているが、先月、八王子PCの方が

ら、当会のHPを見ているとの話しを頂いた。大変うれしく思っている。

今後、HPに「返信(感想)欄」を設置したいと考えている。

④参遊会(神谷幹事が代行) コロナで休会中の同好会が多いが、再開の検討をして欲しい。また、多数参加していただきたい。

【審議事項】

1. 2021年度決算報告(松下)

2. 決算監査報告(平野) 以上総会資料により一括報告、承認

3. 2022年度理事・役員を選出について 資料のとおり承認

4. 新理事・役員紹介(内山新会長) 1面掲載の通り内山会長から紹介された。

5. 2022年度活動方針及び年間活動計画(内山新会長から) 資料により報告

「楽しくなければ プロバスではない！」を今年度も継続する。計画にある通り、移動例会、クリスマス、新年会等の行事は実施する。⇒承認

6. 2022年度予算(松下事務局長) 資料により説明

繰越金が多くなっている。コロナもあるが、(補助金を支出する)移動例会等には是非多数の会員に参加して頂きたい。誕生祝品経費として、単価1000円前後を計上している。⇒承認

<議長解任、新旧引継>

◆ 加藤前会長挨拶 コロナ禍が3年目に入り、厳しい1年間であった。ふつつかな会長であったと思うが、皆様のご支援で引継ぎが出来、肩の荷がおり元気になりました。会員の皆様に感謝申し上げます。

◆ 内山会長挨拶 前期の役員の方には、20周年記念誌作成に感謝したい。今期役員の方々は(元気な方で)安心です。よろしくお願いします。

《懇親会》司会；神谷幹事

1. 内山会長挨拶 今年10月に80歳になる。地元の老人会でも話しているが、コロナで世の中激変した。こうした状況下で今後どう活動していくか、難しいことが多いが皆様のご支援、ご協力をよろしく願いたい。

2. 来賓挨拶(中西山手RC会長) 1面に掲載。

3. 乾杯(加藤道子前会長)

4. 新役員挨拶は総会で実施済

5. 懇談；田村会員より「妻が振込詐欺にあったが、未遂に終わった。皆さん気を付けて」との報告があった(詳報は別途)。

懇談；鈴木国彦会員から、アイスホッケー活動に関するこれまでの貴重な思い出の紹介があった(思い出のユニホームを持参)。倉嶋康会員が「以前から鈴木会員の活躍をよく承知していた」との話があり、両会員は再会(?)を喜び合った。

6. 閉会(倉嶋康新例会委員長)



新旧役員の皆様

楽しくも和やかに例会・懇親会



加藤会長から移動例会が開催できた喜びが語られた



昼から盛り上がりつつあります（一日目昼食）



「のと楽」にて



輪島の朝市



兼六園



新幹線の中この笑顔

2022年4月21日（木）18時45分から17時まで、和倉温泉「のと楽」にて4月例会が加藤豊幹事代行の司会で開催された。

加藤道子会長から「20周年記念移動例会で金沢能

登に来ることができ、本当に良かったと思います。まだコロナが続き厳しい状況ですが、20周年のお祝いを皆で致しましょう。」との挨拶があり、大久保例会委員長の音頭で乾杯が行われた。

例会での同好会活動報告

<2月>

・ゴルフ同好会；3月28日（月）予定・英会話勉強会；再開する・海山同好会；4月か5月に開催

<3月>

ゴルフ同好会；来年3月28日（月）10人参加予定

英会話勉強会；5月から再開する
<5月>

・ゴルフ同好会；6月13日（月）東京CC・ボウリング同好会；5月10日実施済
・英会話勉強会；5月30日（月）14時県民センター・海山同好会；5月27日（金）10時野島公園。

<6月>

・ゴルフ同好会；6月13日（月）東京CC・ボウリング同好会；6月14日（火）江の島ボウル・英会話勉強会；5月30日（月）実施済 今後は第4週の火曜日に変更・海山同好会；（樋口会員）5月27日（金）雨天中止

【2月例会】（第235回）

2022年2月18日（金）12時から横浜YBS南幸ビルで開催されました（19名参加）。加藤道子会長から、「これからもコロナ感染予防対策を徹底して元気に過ごしていきたい」との挨拶があり、誕生月の田村



会員に会長からお祝いが贈呈されました。

*2月の会務報告（理事会協議及び決定事項報告）

・コロナ禍時の例会開催基

準を別途理事会で検討・20周年記念一泊移動例会の参加費の件・20周年記念誌の自己紹介記事依頼。

*各委員会からの報告

会員委員長；水田会員は健康上の理由で当分休会。情報委員長；2月から例会に復帰。

情報副委員長（荻原）；プロバス通信33号を本日発行。

*閉会 月の歌「早春賦」斉唱して閉会

*終了後、2月理事会を開催。

【3月例会】（第236回）

2022年3月11日（金）12時から横浜YBS南幸ビルで3月例会が開催された（27名参加）。司会は3月から例会に復帰した神谷幹事が担当。

加藤道子会長から「ぼかぼかの良い天気恵まれ、ルンルン気分が出掛けてきました。それでも感染には引き続き注意して行きたい」との挨拶があり、昨年11月誕生月の神谷会員に会長からお祝いが贈呈された（3月誕生の前田会員並びに鈴木功会員は欠席）。

神谷会員から、「昨年11月5日に脳梗塞に罹りましたが、幸い血栓が解けて後遺症なく本日復帰できました。自分で救急車を呼び早期治療したことが良かったと思います」との挨拶があった。

その後、鈴木会員委員長から「まだ72歳。80代90代まで病気を乗り越えて頑張ってください。」との

励ましの言葉があった。

*3月の会務報告（理事会協議及び決定事項）

例会開催基準について；「緊急事態宣言発令時は例会中止」とする。

20周年記念誌；4月移動例会記事も含め年度中（6月）発刊予定

*委員会報告

・関口情報委員長；倶楽部連絡網について；今後ラインを活用。

（事務局から）連絡は一斉メールから今後ラインに変える。ライン使用しない会員にはショートメールを送付する。

*月の歌 「花」を全員で斉唱し閉会。

【4月移動例会】（第237回）<3面に紹介>

【5月例会】（第238回）

2022年5月13日（金）12時から横浜YBS南幸ビルで5月例会が開催された（26名参加、ゲスト東京八王子PC3名）。冒頭に加藤道子会長から「この会も毎月開催できるようになり良かったと思います。本日は、八王子プロバスクラブさんからも3人のゲストにお出でいただき感謝いたします。色々とお話して交流を深めたいと思います。」との挨拶があった。

ゲスト挨拶

田中信昭副会長；<1面に掲載>

一瀬 明 交流担当理事；八王子には、全国でも

数少なくなった芸者さんがおりますので、全日本大会にも参加予定です。どうか楽しみにして下さい。

飯田富美子

様；横濱さんには大変お世話になっており、横浜開催の全日本大会では、中華街での懇親会が記憶に残っております。現在私ども3名は全国協議会の理事で、来年度から新体制（の役員）になりますのでよろしく願いいたします。

誕生お祝い品贈呈・挨拶

5月誕生の平野会員と4月誕生で欠席だった4名、宮川、松本、小野寺、須藤各会員並びに関会員（昨年7月誕生分）に会長からお祝いが贈呈された。

（平野会員挨拶）

81歳。これからも楽しいプロバス活動をしていきたい。

（宮川会員）お祝いお礼

（松本会員）本牧生まれの78歳。ここまで何とか生きてきた。

【2月例会】（第235回）

2022年2月18日（金）12時から横浜YBS南幸ビルで開催されました（19名参加）。加藤道子会長から、「これからもコロナ感染予防対策を徹底して元気に過ごしていきたい」との挨拶があり、誕生月の田村会員に会長からお祝いが贈呈されました。

- *2月の会務報告（理事会協議及び決定事項報告）
- ・コロナ禍時の例会開催基準を別途理事会で検討・



20周年記念一泊移動例会の参加費の件・20周年記念誌の自己紹介記事依頼。

*各委員

会からの報告

会員委員長；水田会員は健康上の理由で当分休会。情報委員長；2月から例会に復帰。情報副委員長（荻原）；プロバス通信33号を本日発行。

*閉会 月の歌「早春賦」斉唱して閉会

*終了後、2月理事会を開催。

【3月例会】（第236回）

2022年3月11日（金）12時から横浜YBS南幸ビルで3月例会が開催された（27名参加）。司会は3月から例会に復帰した神谷幹事が担当。

加藤道子会長から「ぼかぼかの良い天気にも恵まれ、ルンルン気分が出掛けてきました。それでも感染には引き続き注意して行きたい」との挨拶があり、昨年11月誕生月の神谷会員に会長からお祝いが贈呈された（3月誕生の前田会員並びに鈴木功会員は欠席）。

神谷会員から、「昨年11月5日に脳梗塞に罹りましたが、幸い血栓が解けて後遺症なく本日復帰できました。自分で救急車を呼び早期治療したことが良かったと思います」との挨拶があった。

その後、鈴木会員委員長から「まだ72歳。80代90代まで病気を乗り越えて頑張ってください。」との励ましの言葉があった。

*3月の会務報告（理事会協議及び決定事項）
例会開催基準について；「緊急事態宣言発令時は例会中止」とする。

20周年記念誌；4月移動例会記事も含め年度中（6月）発刊予定

*委員会報告

・関口情報委員長；倶楽部連絡網について；今後ラ

インを活用。

（事務局から）連絡は一斉メールから今後ラインに変える。ライン使用しない会員にはショートメールを送付する。

*月の歌 「花」を全員で斉唱し閉会。

【4月移動例会】（第237回）＜3面に紹介＞

【5月例会】（第238回）

2022年5月13日（金）12時から横浜YBS南幸ビルで5月例会が開催された（26名参加、ゲスト東京八王子PC3名）。冒頭に加藤道子会長から「この会も毎月開催できるようになり良かったと思います。本日は、八王子プロバスクラブさんからも3人のゲストにお出でいただき感謝いたします。色々とお話しで交流を深めたいと思います。」と挨拶があった。

ゲスト挨拶

田中信昭副会長；＜1面に掲載＞

一瀬 明 交流担当理事；八王子には、全国でも数少なくなった芸者さんがおりますので、全日本大会にも参加予定です。どうか楽しみにして下さい。

飯田富美子様；横濱さんには大変お世話になっており、横浜開催の全日本大会では、中華街での懇親会が記憶に残っております。現在私も3名は全国協議会の理事で、来年度から新体制（の役員）になりますのでよろしくお願ひいたします。



総会・懇親会にて
（2面参照）

誕生お祝い品贈呈・挨拶

5月誕生の平野会員と4月誕生で欠席だった4名、宮川、松本、小野寺、須藤各会員並びに關会員（昨年7月誕生分）に会長からお祝いが贈呈された。

（平野会員挨拶）

81歳。これからも楽しいプロバス活動をしていきたい。

（宮川会員）お祝いお礼
（松本会員）本牧生まれの78歳。ここまで何とか生きてきた。

（小野寺会員）昨年は、例会に出られなかったが、今年

は良くなって出席でき感謝。87歳になるが、この会に自力で参加し元気が出た。これからも色々していきたいと思う。

（須藤会員）症状は変わらず。斜視は良くなった



みつちゃん！1年間ご苦
労様でした。孝子☺

ヒマラヤで凧は揚がるか II

会員 倉嶋 康 (凧師号:香糸)

モンゴル・ゴビ砂漠の「無の世界」での大凧揚げに成功した飛天隊の6人は、その感激を再現しようと、次の年の1988年凧揚げ遠征地にネパールを選びました。隊長である私とともに守谷紘一、大橋得二、ディルマヤの4人が名乗りを上げました。

ネパールを目的地と決めた理由は、ヒマラヤの高い山は空気が薄いそうだから。そんなところで凧が揚がるだろうかという疑問からでした。いや、それ以上に女性隊員のディルマヤの母国がネパールだったからでした。日本とまったく違う宗教、食べ物、着るものなどの話を聞いているうちに、どうしてもこの目で確かめたくなったのです。

全国の隊員に呼びかけたところ、医師の畑山善行をはじめレストラン経営者、市役所職員などが希望して、結局9人による「ヒマラヤ飛天隊」結成となりました。



地図でヒマラヤの凧揚げ適地を検討する飛天隊隊員

1988年のゴールデン・ウィーク。成田の新東京国際空港は大混雑でした。隊員たちはみな仕事を持っているので連休を選んだのですが、これほどのラッシュとは思ってもみませんでした。各地からやってきた隊員たちとなんとか落ちあい、やっとレストランの片隅に席を確保してあわただしく生ビールの乾杯をすませて、旅券やビザ、航空券の確認をすませました。

出国手続きに行くと、ホールはスーツケースを引っ張ったりリュックを背負った人たちが芋を洗うようなゴッタ返しでした。大河のような人の流れにもまれながら所持品検査、バス乗り込みとベルトコンベアのように運ばれて、どうやら香港行きノースウエス

トの座席に落ち着きました。

離陸して15分くらいして私は席を立ちました。バラバラに座っている隊員たちの点呼です。皆の座席番号を控えてなかったのひと苦勞です。通路伝いに調べた結果、大変なことを発見しました。9人のうち3人もが行方不明なのです。

日本を発つ時に早くも三分の一がいなくなったのでは、いったい何人が無事で帰ってこられるのだろうか。私はすっかり気落ちしてスチュワーデスに相談しました。でも彼女は「この飛行機に乗っているのなら探すことはできます。でも乗らなかった人を探すことは難しい」と言いながら、とりあえず成田の支店に手配だけはしてくれました。(つづく)

例会での事務局便り

松下事務局長

- *
・4月移動例会4/21(木)～4/22(金)金沢能登方面。当会参加人数は20名予定。(2月)最終的には14名参加
- *
・新しい「入会の葉」を作成したい。(3月)
- *
・20周年記念移動例会に当たり、加藤会長、岩城全日本理事、小野寺会員からお祝い金を頂いた。(4月)
- *
・4月移動例会会計報告：欠席者へのお土産を会長から贈呈(輪島塗の夫婦箸)・11月24日の全日本総会への当会参加者は、概算20名。・総会資料作成を5月25日。(5月)
- *
・五所川原PCの幹事交代(杉山氏から松山氏へ)・北九州PC・全日本協議会古賀会長から、岩城理事が全日本の次期副会長に正式決定した、との連絡があった。(1面参照)・6月29日(水)18時30分からニュージーランドで山手RCの年度最終例会が開催。中西会長から参加要請(⇒当会から6人参加)・「入会の葉」を新規作成する。(6月)

編集後記



20周年記念誌発行後初のプロバスタ通信をお届けします。この通信が次の周年記念誌の元になる記録の第1号になります。コロナも下火にな

り、当会の各種活動も再開し記事も豊富になっていますが、会員の寄稿も歓迎します。今回も関口氏、森山氏はじめ多くの皆様のご協力で行行できました。厚く感謝いたします。(情報委員長・荻原信吾)